

- ◆企画名 KUブリッジ～日本語カフェ～
日 程 2021年11月27日
場 所 Zoom
参加者数 10名(ピア・サポーター3名、研修生1名、一般学生1名、留学生5名)
目 的

留学生が気軽に日本語の会話練習をすることができる場を提供する。また、留学生と日本人学生の交流の場を定期的に設けることで、国際交流の促進を図ると共に留学生を日常的にサポートできる環境をつくる。

内 容

19:45 Zoomを開始しスタッフが集合、スケジュール確認
20:00 参加者に向けてZoomを開始、参加者はブレイクアウトルームに入室、自由に交流
20:55 イベント終了、参加者は解散
21:00 スタッフはフィードバックを行い、解散

効 果

- ・時節にあったテーマを提示できたこともあり、クリスマスやお正月などの各国の文化の違いについて積極的な交流を行うことができた。
- ・テーマ以外の話題にも話が広がり、質問も多く出たため、参加者全員が平等に話すことができ、より楽しい交流となった。

改 善 点

- ・応募者数11人に対して参加者数6人と、実際の参加者数が少なかった。
→周知を開始してからこまめにGoogle Formを確認し、入力があった時点でリマインドメールを送るシステムにすることを検討したい。
- ・前回も参加した人が多く、すでにお互いのことを知っており、話題が広がらない場面もあった。
→応募受付のGoogle Formに、話したい話題を書く欄を設けておく。または、リマインドメールにどのような話題について話すかを事前に記載しておき、何を話したいか考えてきてもらう。
- ・参加者が自由にブレイクアウトルームの移動を行うことができる設定にしているが、話が盛り上がり、なかなか移動が行われなかった。
→開始時に、30分で時間を区切り、ルームを移動する時間を設け、参加者に移動してもらう時間を作るよう対策を取る。

感 想

今回の日本語カフェは、リマインドメールを二度送信したこともあってか、前回よりも参加者が多かった。そのため、ブレイクアウトルームを作り、それぞれのテーマに沿って交流することができた。しかし、自由にブレイクアウトルームを移動できることがあまり伝わっておらず、ルーム間での移動が無かったため、全員と会話することができなかった。次回からは、時間を区切って移動時間を設けることを、開始時に伝えるようにしたい。また、何度か参加している人は、話題がなくなってきてしまうので、新鮮さを感じてもらえるように、テーマを工夫したい。